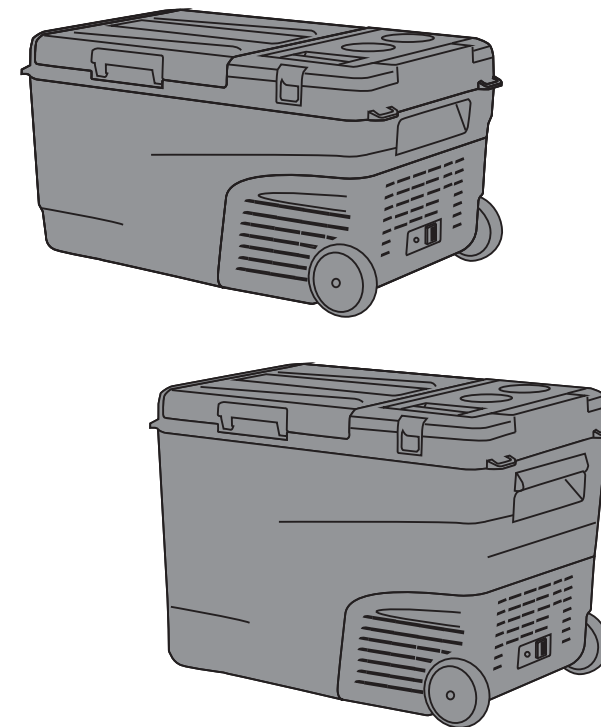


●業務用として使用しないでください。
●他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

バッテリー対応 ポータブル保冷温庫 YFR-DC250/YFR-DC350



もくじ

■ 安全上のご注意	1
■ 使用上のご注意	4
■ セット内容	5
■ 設置	6
■ 各部の名称	7
■ 使用方法	9
● ACアダプター/シガーソケット で使用する	9
● 専用バッテリーで使用する	14
■ お手入れのしかた	22
■ 仕様	24
■ 故障かな?と思ったら	25
■ エラーメッセージについて	27
■ バッテリーおよび充電器について	29
■ アフターサービスについて	30
■ 保証書	裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOKを
チェック!



随時情報を更新中!



警告

- ペースメーカーなど医用電気器機を体内に装着されている方は、医師と相談してください。本製品の動作がペースメーカーなどに影響を与えることがあります。

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な強制内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。





※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告	
<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグ、シガープラグ、バッテリー差込口のホコリは定期的に取り除いてください ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 	<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●指定の電源以外では使わない ●専用バッテリー以外では使わない ●海外で使用しない 交流100V、直流12Vまたは24Vの電源以外は使用しないでください。火災・感電の原因になります。また、本機は日本国内専用です。船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外での電源では使用しないでください。
<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください ●シガープラグはシガーソケットの奥まで確実に差し込んでください ●バッテリーは差込口の奥まで確実に差し込んでください ショートによる火災・感電の原因になります。 	<p>濡れ手禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で電源コードのプラグやACアダプター差し込みプラグ、ACアダプターの本体差し込みプラグの抜き差しをしない ●ぬれた手でシガープラグや本体差し込みプラグの抜き差しをしない ●ぬれた手でバッテリーの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
<p>プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●使用後は、必ず電源のコードを抜き、ACアダプターを本体から抜き、バッテリーを取り外してください 感電やけがの原因になります。 	<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない 感電・やけど・けがをするおそれがあります。




警告	
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源コードやACアダプター、シガーソケット用コードが傷んだり、プラグの差し込み、バッテリーの差し込みがゆるいときは使用しない ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードやACアダプター、シガーソケット用コード、バッテリーが破損したときは、山善サポートセンターまでお問い合わせください。 	<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●バッテリーを本製品に取り付けたまま店頭など業務用での長時間の使用はしない 無理な負担がかかり、故障・発熱・火災の原因になります。
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●可燃性のスプレーを近くで使用しない ●引火性のあるもののそばで使用しない ●庫内に引火性のあるものを入れない 引火や爆発の原因になります。 	<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本製品の使用を終了するときは必ず電源ボタンを押して電源を切ってください 発熱・火災の原因になります。
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●通気口やすき間から金属などの異物を入れない 火災や感電の原因になります。 	<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本製品を使用するときは、环境温度に注意してください 発熱・破裂・火災の原因になります。使用环境温度：0℃～32℃(バッテリー使用時)、-10～32℃(外部電源使用時)
<p>水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない ●本体を水につけたり、水をかけたりしない 火災や感電の原因になります。バッテリーが濡れたり、ケース内に水が浸入したりした場合、直ちに使用を中止し、バッテリーを取り外してください。再使用時には、ケース・バッテリー等は十分に時間をおいて乾燥してからご使用ください。 	<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しない 発熱・破裂・火災の原因になります。
<p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●分解・修理・改造しない 火災・感電・けがの原因になります。 	<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●必ず専用バッテリーおよび専用充電器を使用してください 故障・発熱・破裂・火災の原因になります。バッテリーを他製品から転用しない。
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●上に乗ったり、重いものを載せたりしない 	<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体、ACアダプター、バッテリーを落としたり、強い衝撃を与えない 感電・火災の原因になります。
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●横倒しにしたまま長時間放置しない コンプレッサーや冷却回路が破損し、冷媒がもれると火災の原因になります。 	<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●改造したり、落としたり、何らかの衝撃や損傷を受けたバッテリーは使用しない 発熱・火災の原因になります。

安全上のご注意









警告

-  ● バッテリーを濡れた手で差し込み口に抜き差しをしない
濡れ手禁止 感電・やけど・けがの原因になります。
-  ● バッテリーは差込口に確実に差し込んでください
指示に従う ショートによる火災・感電の原因になります。
-  ● バッテリー差込口に破損、故障、異常があったり、異常に熱くなる時は、直ちに使用を中止してください
指示に従う けが・感電・火災の原因になります。
-  ● 定期的にバッテリー差し込み口のホコリを拭き取ってください
指示に従う ホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。ホコリは乾いたふきんで拭き取ってください。




注意

-  ● 飲食物を保冷・保温中は、バッテリーの残容量が無くならないよう注意してください
指示に従う 飲食物が腐敗する原因になります。
-  ● 開封した飲食物を長期保存しないでください。また、保温時に腐りやすいものを入れないでください。
指示に従う 飲食物が腐敗する原因になります。
-  ● 保温時は、庫内に手などを長時間触れないでください。
指示に従う 低温やけどの原因になります。

注意

-  ● 医薬品・検査試料・美術品・学術資料の保存など、業務用・特殊用途に使用しない
禁止 保存品の劣化の原因になります。温度管理の厳しいものは保管できません。
-  ● 設置するときは、通気口の周囲にスペースを空ける
指示に従う 火災の原因になります。また、冷却性能が低下して、庫内の保存物が腐敗するおそれがあります。
-  ● 車内での使用時は水平で安定した、運転に支障をきたさない場所に設置する
指示に従う けがや事故の原因になります。
-  ● ふたを開閉するときは、手をはさまないように注意する
けがをするおそれがあります。走行中の車内や強風下ではふたを開閉しないでください。
-  ● 通気口はふさがない
禁止 火災の原因になります。
-  ● 庫内にペットなどの生きものを入れない
禁止 死亡するおそれがあります。
-  ● 庫内に水や氷、ドライアイスを入れない
禁止 感電・火災の原因になります。
-  ● 使用しないときは、必ず電源プラグ、シガープラグを抜き、バッテリーを取り外してください
プラグを抜く 絶縁低下にともなう漏電により、火災・感電の原因になります。

注意

-  ● 庫内の食品・容器(特に金属製の容器)・内箱にぬれた手で触れない
禁止 ぬれた手で触れるとくっついて、凍傷の原因になります。くっついてしまったときは、水をかけてはがすか、流水で洗い流してください。凍傷になったと思われるときは、医師の診断を受けてください。
-  ● 車内での使用時は、庫内にびんなど割れやすいものを入れない
禁止 運転中に破損して、けがの原因になるおそれがあります。
-  ● 炎天下の車内や暖房器具のそばで使用しないでください
禁止 やけどや火災の原因になります。

使用上のご注意

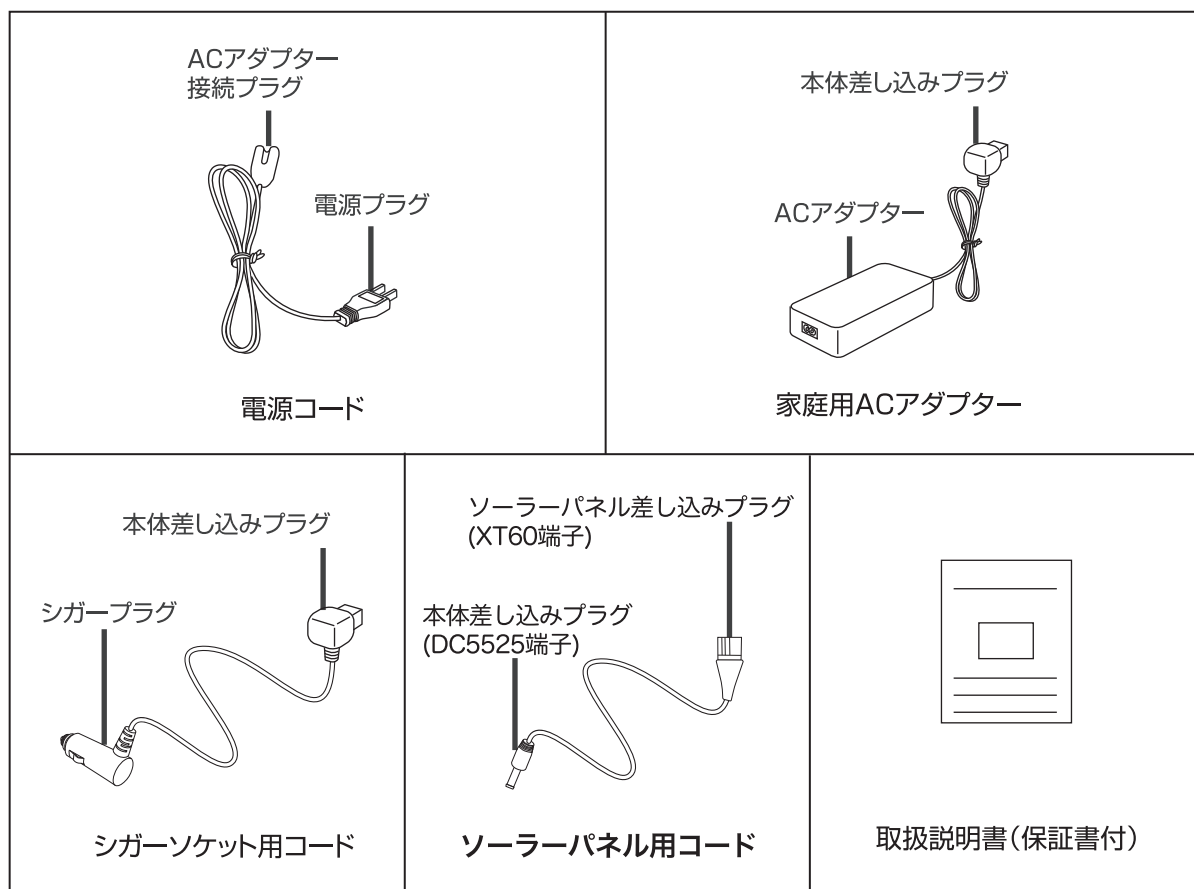
- 使いはじめは、ドアを開けると構造材のにおいがすることがありますが、使用するときにも消えますので、そのまま使用してください。
- 炎天下の車内や暖房器具のそばで使用しないでください。
- 32℃以上になるような場所や直射日光の当たる場所で使用しないでください。
- ぶつけたり、落としたり、庫内を傷つけないでください。故障の原因になります。
- 庫内には、あらかじめ冷えたものを入れてください。本機は、短時間で食品を冷やすことはできません。
- 車のシガーソケットで使用するときは、エンジンを止める前に電源を切り、シガープラグを抜いてください。エンジンがかかっていない状態で使用すると、バッテリー上がりの原因になります。また、エンジンを切っても電源の切れない車種などで使用するときは、放置するとバッテリー上がりの原因になります。
- 冷却運転中に、通気口まわりは熱を放出するため、温度が高くなります。
- 固定用リングは持ち運び用ではありません。ベルトをかけて持ち上げることはできません。
- 運転時に本体が大きく揺れるとコンプレッサーから音が発生することがあります。揺れが小さくなるよう、本体を固定してください。
- ふたの開閉は速やかにし、しっかり閉めてください。
- 飲みものは栓を閉めて保管してください。中身がこぼれることがあります。
- 庫内に液体を直接入れて使用しないでください。感電・火災の原因になります。
- 庫内に物を詰め込み過ぎないでください。冷却性能が十分に発揮できないことがあります。
- 湿度の高い場所でひんぱんにふたを開けると、庫内のふた周辺や壁面に結露することがあります。
- 使用にともない、庫内壁面に霜が付くことがあります。使用後は、霜取りをしてください。
- 本機は構造上の理由で庫内上部の温度が設定温度よりも高くなります。溶けやすい食材については、庫内半分より下に収納をお願いします。

本機はコンプレッサー式の冷却器を使用しています。

- 一度抜いた電源コード、シガーソケット用コードのプラグは、すぐに差し込まないでください。コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。6分以上待ってから差し込んでください。
- 必ず水平にして使用してください。異音発生の原因になります。
- 移動や運搬などで横向きにした後は、必ず水平にして、6分以上経ってから、電源を入れてください。故障の原因になります。

セット内容

以下がそろっているかを確認してください。不足品がありましたらお買い上げの販売店までお問い合わせください。また、改良のため予告なく製品内容が変更されることもありますのであらかじめご了承ください。



※必ず付属の専用のACアダプター、各種コードを使用してください。

設置

以下のような場所に設置してください。

水平で安定しているところ

- 不安定な場所への設置は、振動や騒音の原因になります。
- 熱による変形や変色防止のため、じゅうたん・たたみ・塩化ビニル樹脂の床には保護用の板を敷いてください。

湿気の少ないところ

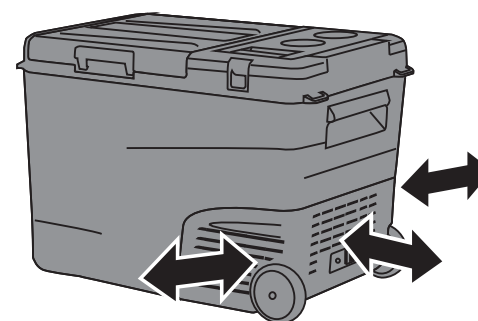
- 配管が劣化・破損すると冷媒もれの原因になります。

車内

- 水平で安定していて、運転に支障をきたさない場所に設置してください。不安定な場所に置くと、ふたが開いたり、急発進や急停止などで、転倒したり移動したりして、けがや事故の原因になります。

直射日光や暖房機器の熱の当たらないところ

- 冷却能力の低下を防ぐため、放熱をよくしてください。
- 通気口の周囲にスペースを空けてください。



※上側は、ふたが必要十分に開くようにスペースをとってください。

室外

- 砂利や土、やわらかい地面など不安定な場所に設置しないでください。やむを得ずそのような場所で使用する場合は、固い板などを敷いてください。
- 雨や雪や水などがかかる状態で使用しないでください。
- 本体、電源コード、シガーソケット用コード、ACアダプターはぬれた場所に置かないでください。感電ややけど、けがの原因になります。

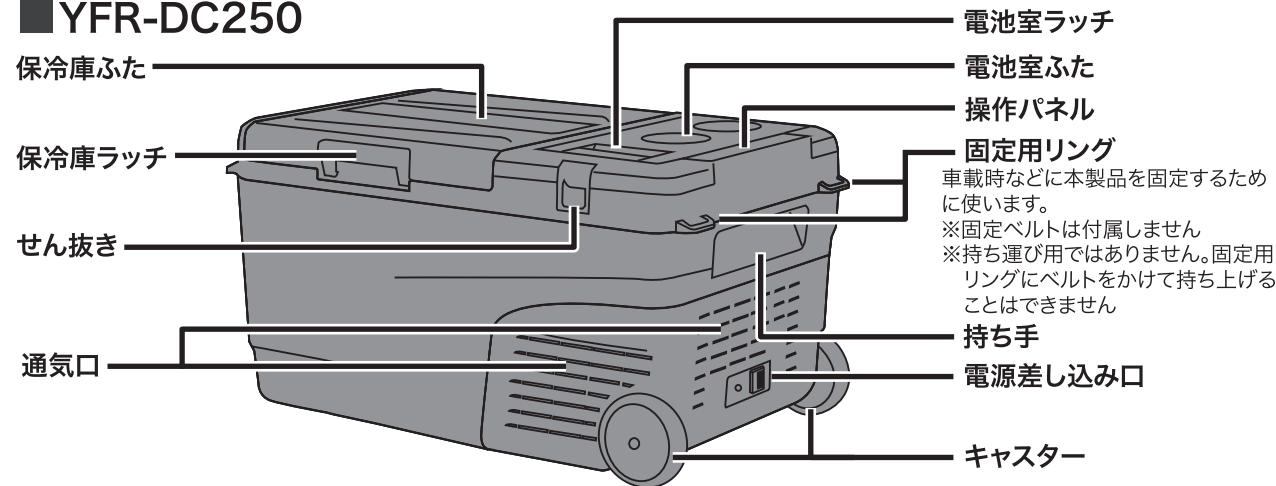
防水について

- 本製品は、防水構造ではありませんので、水に濡れる場所では絶対に使用しないでください。
- バッテリーが濡れたり、バッテリーケース内に水が浸入したりした場合、直ちに使用を中止し、バッテリーを取り外してください。
- 再使用時には、ケース・バッテリー等は十分に時間をおいて乾燥してからご使用ください。

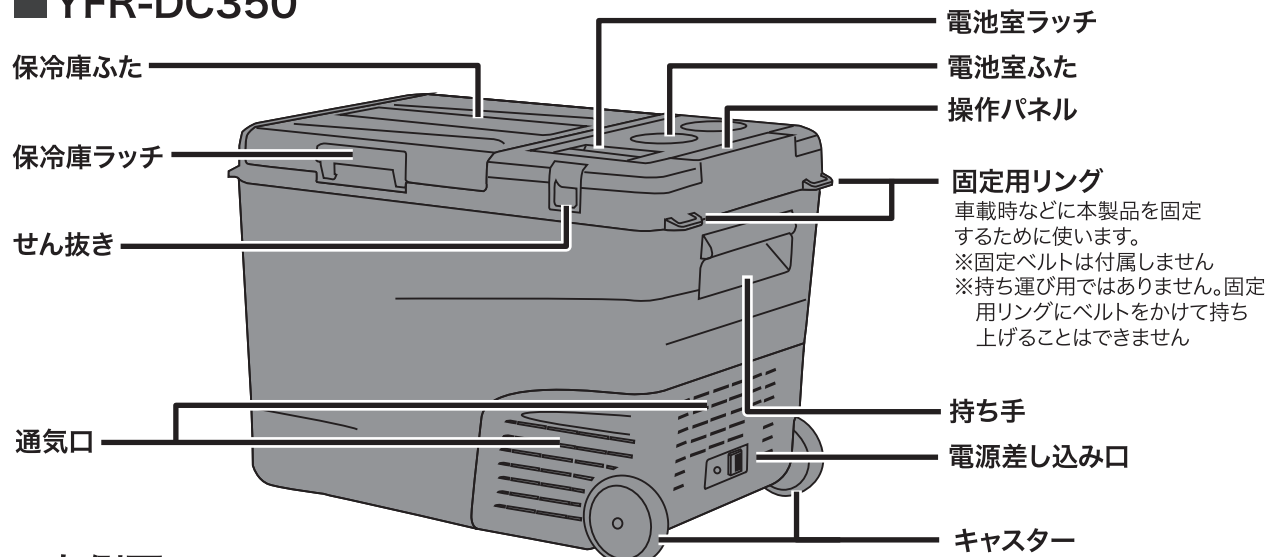
各部の名称

本体

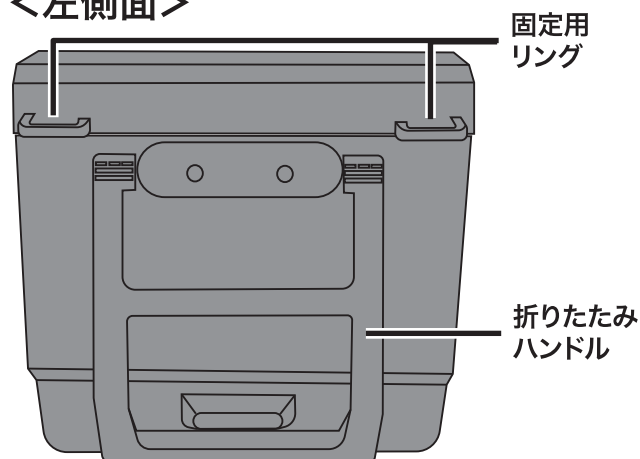
■YFR-DC250



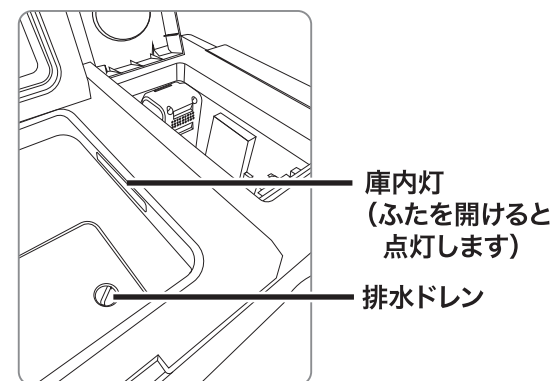
■YFR-DC350



<左側面>

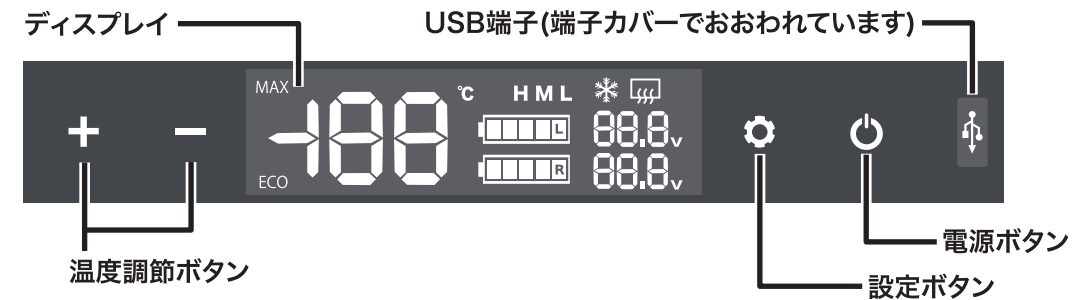


<内部>



操作パネル

■YFR-DC250/YFR-DC350共通



ディスプレイ	庫内温度、設定温度、冷温モード(冷却/保温)、運転モード(MAX/ECO)、カーバッテリー保護モード(H/M/L)、入力電圧、バッテリー電圧、バッテリー残量が表示されます。
電源ボタン	短く押すと電源オンになります。オフにするときは長押しします。
設定ボタン	短く1度押すと、設定状態になり、現在の設定表示が点滅します。その状態で1度短く押すたびに以下のように設定が切り換わります。 冷却/MAX(標準) → 冷却/ECO(節電) → 保温 長押しすると、カーバッテリー保護モード(H/M/L)表示が点滅し、その状態で短く押すたびに以下のように設定が切り換わります。 H(高) → M(中) → L(低)
温度調節ボタン	1度押すと設定温度がディスプレイに表示されます。続けて押すたびに1℃単位で温度を選択できます。押し続けると連続で温度を変更できます。

●メモリ機能

本製品は前回設定した温度を記憶することができます。通電後は前回設定した温度で運転を開始します。

電源について 本製品は、3通りの電源で使用することができます。

専用ACアダプター

本体差し込みプラグ

ACアダプター

付属の専用ケーブルで本体と接続します。

シガーソケット電源

本体差し込みプラグ

シガープラグ

付属の専用ケーブルで本体と接続します。

バッテリーパック(別売)

バッテリーで電源が取れます。
※必ず専用のバッテリーを使用してください。

使用方法 ACアダプター/シガーソケットで使用する

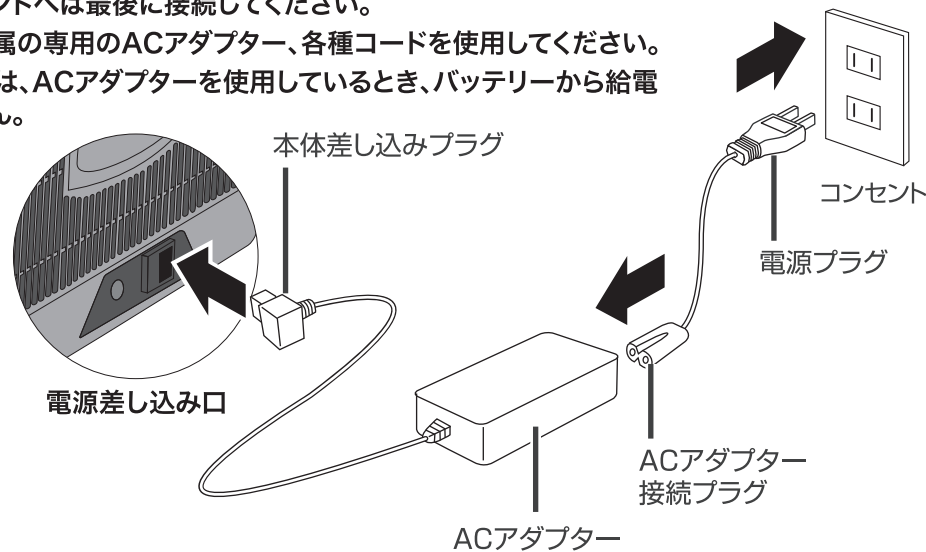
1 電源に合わせて、電源コードを接続します

家庭用の交流(AC)100Vのコンセントで使用する時

※コンセントへは最後に接続してください。

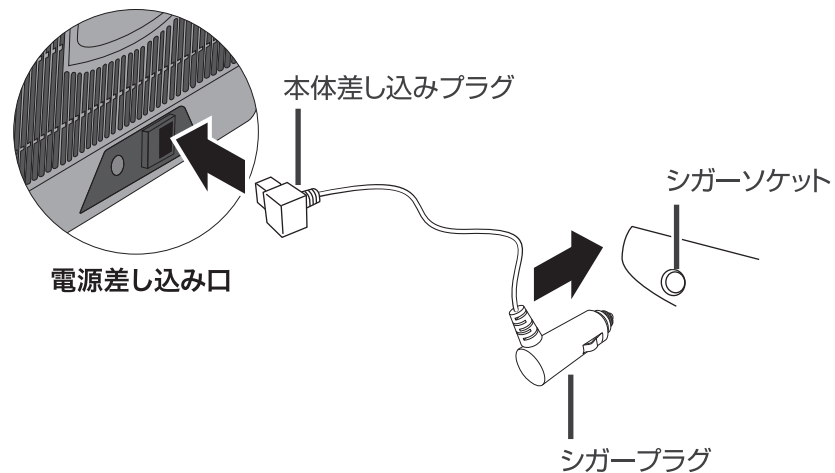
※必ず付属の専用のACアダプター、各種コードを使用してください。

※本製品は、ACアダプターを使用しているとき、バッテリーから給電しません。



車のシガーソケット(12V/24V)で使用する時

※シガーソケットへは最後に接続してください。



電源コードを差し込むと、電源が入ります。

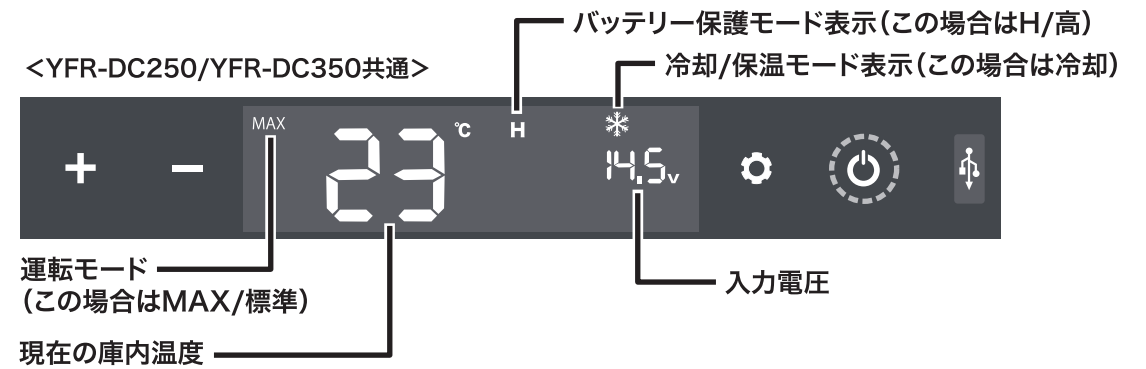
5秒間何も操作しない状態が続くと運転を開始します。

※前回使用時に電源ONの状態でも電源コードを抜いた場合、電源コードを差し込むと電源ONの状態になります。ただし、前回の使用がバッテリー給電だったときは情報が記憶されません。

2 電源ボタンを押して、電源を入れます

ディスプレイが点灯し、現在の庫内温度が表示されます。

5秒間なにも操作しない状態が続くと運転を開始します。



3 設定ボタンを押して、設定を切り換えます

- 設定ボタンを短く1度押すと、設定状態になり、現在の設定表示が点滅します。その状態で1度短く押すたびに以下のように設定が切り換わります。

冷却/MAX(標準運転) → 冷却/ECO(節電運転) → ヒーター保温

- 設定を切り換えて、3秒間何も操作しない状態が続くと、表示の点滅が点灯に変わり、設定が完了します。
- ※ 節電モード(ECO)の時、コンプレッサーは低速(2,000rpm)で運転します。省エネとなるモードです。
- ※ 標準モード(MAX)の時、コンプレッサーは高速(3,000rpm)で運転します。
- ※ 設定温度や周囲環境温度にもよりますが、節電モード時は、標準モード時に比べて約10%程度省エネになります。

<表示例:冷却/MAX(標準運転)> 短く押して設定切り換え



<表示例:冷却/ECO(節電運転)>



<表示例:ヒーター保温>

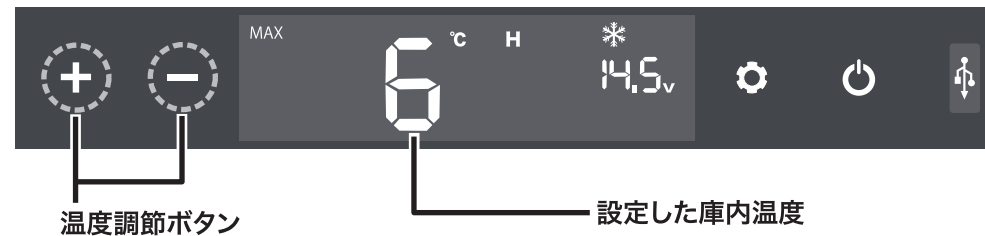


4 温度調節ボタンで目標温度を設定します

- 温度調節ボタンを押すと、ディスプレイの設定温度が点滅して、押すたびに1℃単位で温度を選択できます。長押しすると連続して温度変更ができます。
- 冷却時：-18℃～20℃ 保温時：25℃～60℃の範囲で設定できます。
- 温度選択し、3秒間何も操作しない状態が続くと設定が完了します。

- ※ 庫内の上側は、表示される庫内温度よりも高くなります。
- ※ 本体周囲の温度が高い場所に置いたり、高湿な車内に長時間放置された状態になったりすると、設定温度にならない場合があります。
- ※ 周囲の温度が設定温度より低い場合、設定温度にならない場合があります。

<YFR-DC250/YFR-DC350共通>



■ 冷蔵庫として使用するとき:2～8℃に設定する

- 食品は、十分にすき間を空けて庫内に入れてください。

■ 冷凍庫として使用するとき:-18℃に設定する

- 冷凍食品は、融けないようにすぐに庫内に入れてください。
- 本機は構造上の理由で庫内上部の温度が設定温度よりも高くなります。融けやすい食材については、庫内半分より下に収納してください。
- 液体物やピンは入れないでください。凍結すると破裂のおそれがあります。
- ※ 湿気や乾燥、におい移りを防ぐために、食品はラップで包むか、保存容器に入れてから庫内に入れてください。
- ※ 熱い食品は、十分に冷ましてから庫内に入れてください。周囲の食品に温度影響を与えることがあります。

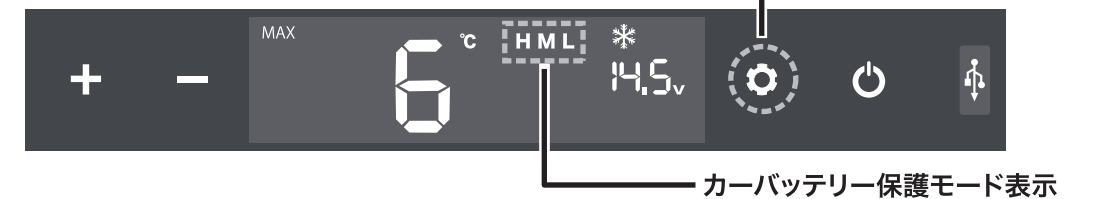
■ 保温庫として使用するとき:60℃に設定する

- あらかじめ温かい状態になっている飲食物を入れてください。
 - ・ 本製品は短時間で飲食物を温めることはできません。
- 保温中にペットボトル飲料を入れる場合は、ホット対応以外のものは入れないでください。
 - ・ ペットボトルの中には耐熱温度が低いものがあり、変形・破損する恐れがあります。
- 開封した飲食物を長期保存しないでください。
 - ・ 変質・劣化の恐れがあります。
- 食材をそのまま庫内に入れしないでください。
 - ・ 食材はラップをかけるか、ポリ袋などに入れてから庫内に入れてください。

5 カーバッテリー保護モードの設定(シガーソケット電源を使うとき)

- モード設定ボタンを長押しすると、ディスプレイのモード表示が点滅して、押すたびにバッテリー保護モード(H/M/L)が切り換わります。
- モードを切り換え、3秒間何も操作しない状態が続くと設定が完了します。
- ※ カーバッテリー保護モードとは
シガーソケットから電源をとった際、自動車のバッテリーの電圧がどこまで下がったら運転を停止させて、どこまで上がったか再開するのかを設定するしくみで、必要以上に車のバッテリーを消耗させないようにする運転モードです。

<YFR-DC250/YFR-DC350共通>



モード	入力	DC 12V		DC 24V	
		停止電圧	再開電圧	停止電圧	再開電圧
L		8.5V	10.9V	21.3V	22.7V
M		10.1V	11.4V	22.3V	23.7V
H		11.1V	12.4V	24.3V	25.7V

6 USB出力の使用方法

- 本製品の電源がオンのとき、操作パネル右側にあるUSB Type-A端子からスマートフォンの充電などのためのDC5V/1.0Aの出力を行うことができます。
- 万一の場合に備えて、ご使用になる携帯機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。接続した携帯機器の内部データが(予測できない問題により)破損・消失する可能性があります。
- ※ 携帯機器の種類によっては充電できない機種があります。
- ※ パソコンのUSB電源端子と接続しないでください。故障の原因になります。
- ※ バッテリーの消耗を防ぐため、充電完了後は USB 電源端子から USBケーブルをはずしてください。

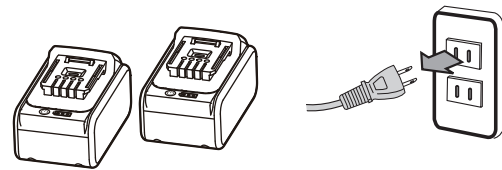
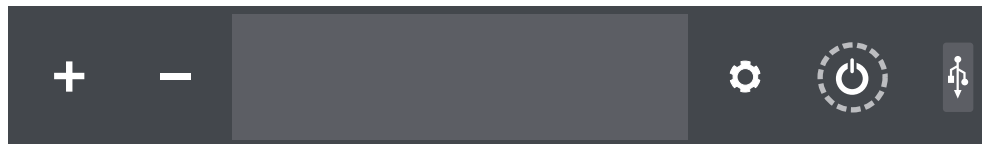
<YFR-DC250/YFR-DC350共通>



7 電源ボタンを長押しして、電源を切ります

- 表示画面が消えて、電源が切れます。
- 使用後は電源コードやシガーソケット用コードを抜き、必ず専用バッテリーを取り外してください。
- ※ 長期間使用しないときは、必ず専用バッテリーを取り外してください。

<YFR-DC250/YFR-DC350共通>



使用方法 専用バッテリーで使用する

※バッテリーで電源を取るときは、下記専用のバッテリー / 充電器を使用し、添付の取扱説明書をよく読んでから使用してください。

■ 専用リチウムイオンバッテリー 18V 5Ah : YBD-5A

■ 専用18Vバッテリー充電器 : YBC-3A
(仕様など詳細は、28ページ参照)

必ず専用のバッテリー
を使用する

対象モデルの
更新情報はこちら!



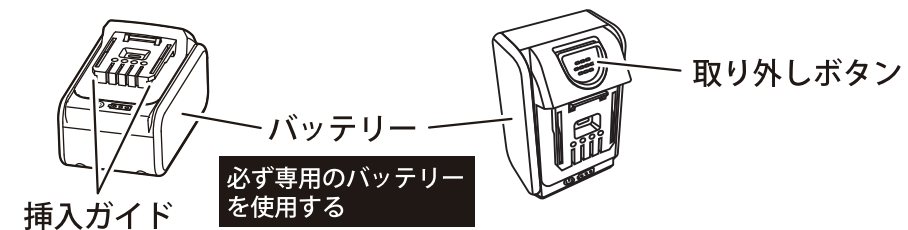
1 バッテリーを充電する

バッテリー / 充電器の取扱説明書に従って、バッテリーを充電します。

※はじめて使用するときには、バッテリーを満充電してください。

※本製品は、ACアダプターを接続してバッテリーに充電することができます。

※本製品は、ACアダプターを使用しているとき、バッテリーから給電しません。



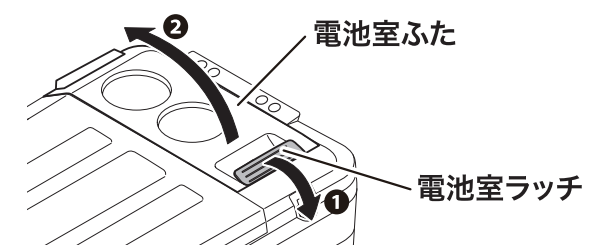
警告

本製品にバッテリーを差し込む前に、電源が切れていることを必ず確認してください。バッテリーは確実に差し込んでください。

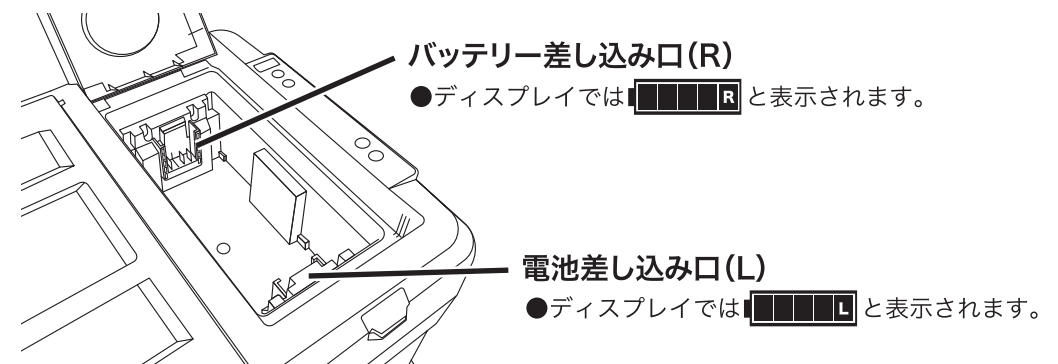
カチッとロックがかかる音がするまでしっかり差し込んでください。

- 差し込みが不十分な場合、はずれて事故の原因になります。

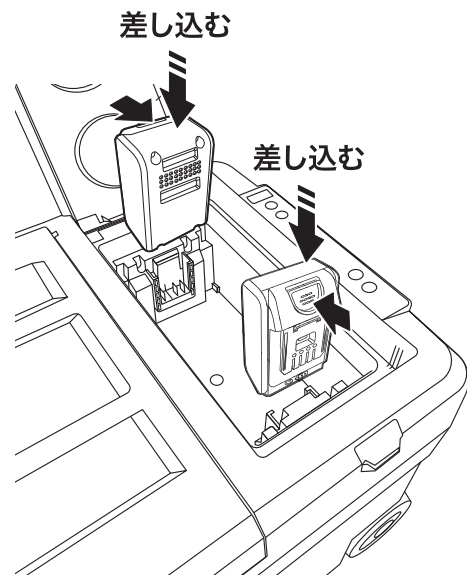
- ① 電池室ラッチを引き上げながら
- ② 電池室ふたを開きます。



本体上面右側



本体上面右側



バッテリーを取り付ける

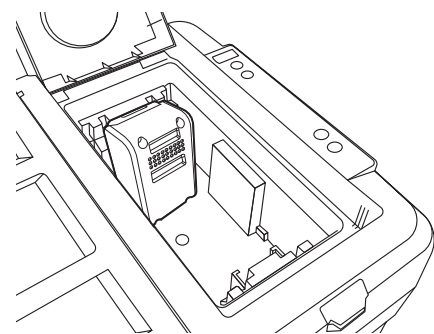
- バッテリー(1個または2個)を本製品の溝に合わせ、カチッとロックがかかる音がるまで差し込みます。

バッテリー1個の場合、手前側(L)と奥側(R)のどちらに差し込んで使用できます。

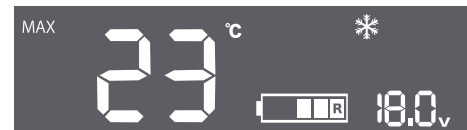
奥まで確実に差し込む

取り付け部の両側にある挿入ガイドにそってカチッと音がするまで確実に差し込む

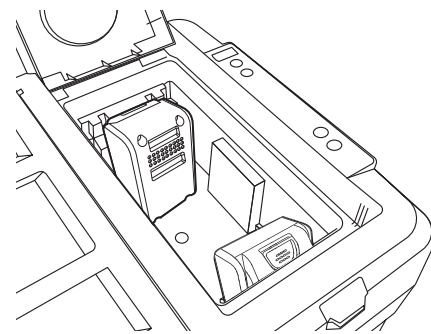
- 電源ボタンを押して電源をオンにすると、ディスプレイにバッテリーの残量が表示されます。



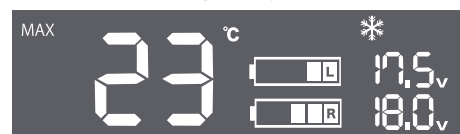
バッテリーが1個の場合



ディスプレイ

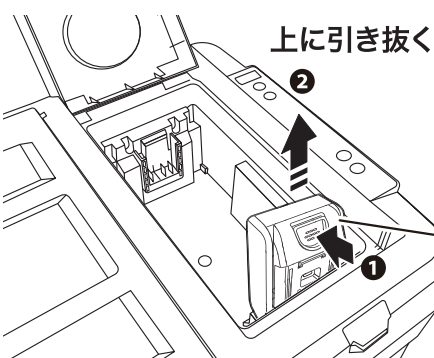


バッテリーが2個の場合



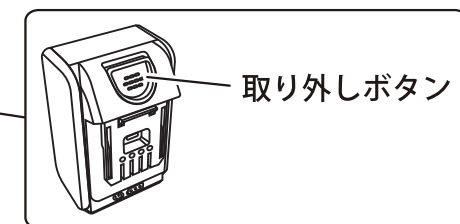
ディスプレイ

本体上面右側



バッテリーを取り外す

- ①バッテリーの取り外しボタンを押しながら
- ②バッテリーを上引き抜く



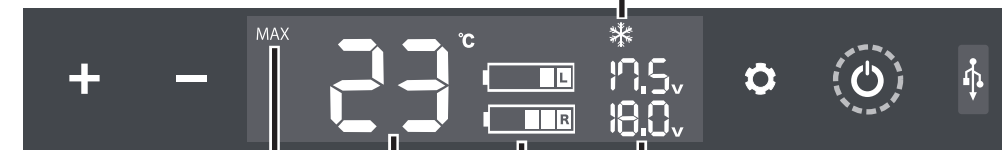
注意

- ※バッテリーを取り付ける前に、接続端子に金属物や異物が付着していないか確認してください。ショート・感電・火災の原因になります。
- ※バッテリーの取り付けや取り外しのときは、手でしっかり本体をささえておこなってください。

2 電源ボタンを押して、電源を入れます

ディスプレイが点灯し、現在の庫内温度が表示されます。10秒間なにも操作しない状態が続くと運転を開始します。

<YFR-DC250/YFR-DC350共通>



運転モード (この場合はMAX/標準)

現在の庫内温度

冷却/保温モード表示 (この場合は冷却)

バッテリー使用時の電圧

バッテリー使用時の残量

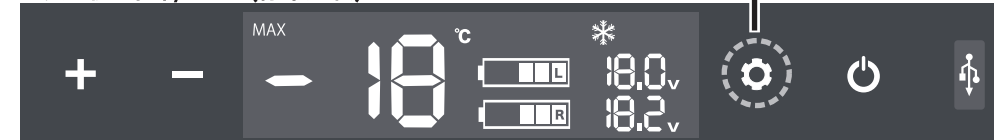
3 設定ボタンを押して、設定を切り換えます

- 設定ボタンを短く1度押すと、設定状態になり、現在の設定表示が点滅します。その状態で1度短く押すたびに以下のように設定が切り換わります。

冷却/MAX(標準運転) → 冷却/ECO(節電運転) → ヒーター保温

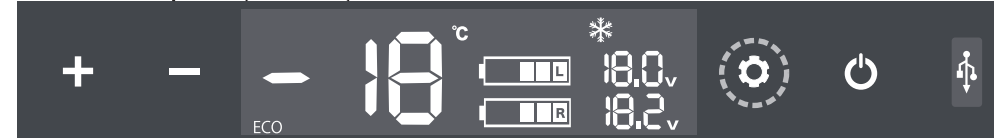
- 設定を切り換えて、3秒間何も操作しない状態が続くと、表示の点滅が点灯に変わり、設定が完了します。
- ※節電モード(ECO)の時、コンプレッサーは低速(2,000rpm)で運転します。省エネとなるモードです。
- ※標準モード(MAX)の時、コンプレッサーは高速(3,000rpm)で運転します。
- ※設定温度や周囲環境温度にもよりますが、節電モード時は、標準モード時に比べて約10%程度省エネになります。

<表示例: 冷却/MAX(標準運転)>

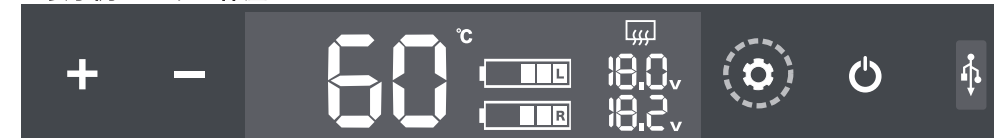


短く押して設定切り換え

<表示例: 冷却/ECO(節電運転)>



<表示例: ヒーター保温>

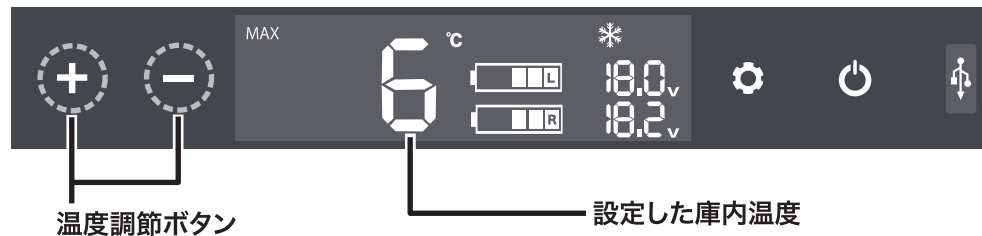


4 温度調節ボタンで目標温度を設定します

- 温度調節ボタンを押すと、ディスプレイの設定温度が点滅して、押すたびに1℃単位で温度を選択できます。長押しすると連続して温度変更ができます。
- 冷却時: -18℃~20℃ 保温時: 25℃~60℃の範囲で設定できます。
- 温度選択し、3秒間何も操作しない状態が続くと設定が完了します。

- ※ 庫内の上側は、表示される庫内温度よりも高くなります。
- ※ 本体周囲の温度が高い場所に置いたり、高温な車内に長時間放置された状態になったりすると、設定温度にならない場合があります。
- ※ 周囲の温度が設定温度より低い場合、設定温度にならない場合があります。

<YFR-DC250/YFR-DC350共通>



■冷蔵庫として使用するとき:2~8℃に設定する

- 食品は、十分にすき間を空けて庫内に入れてください。

■冷凍庫として使用するとき:-18℃に設定する

- 冷凍食品は、融けないようにすぐに庫内に入れてください。
- 本機は構造上の理由で庫内上部の温度が設定温度よりも高くなります。融けやすい食材については、庫内半分より下に収納してください。
- 液体物やビンは入れないでください。凍結すると破裂のおそれがあります。
- ※ 湿気や乾燥、におい移りを防ぐために、食品はラップで包むか、保存容器に入れてから庫内に入れてください。
- ※ 熱い食品は、十分に冷ましてから庫内に入れてください。周囲の食品に温度影響を与えることがあります。

■保温庫として使用するとき:60℃に設定する

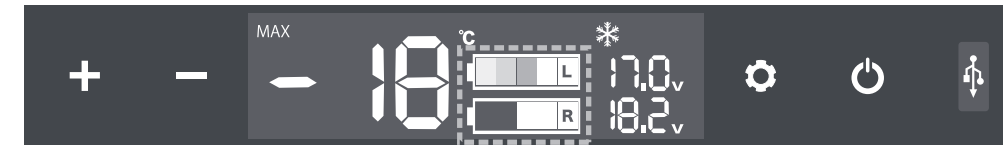
- あらかじめ温かい状態になっている飲食物を入れてください。
 - ・ 本製品は短時間で飲食物を温めることはできません。
- 保温中にペットボトル飲料を入れる場合は、ホット対応以外のものは入れないでください。
 - ・ ペットボトルの中には耐熱温度が低いものがあり、変形・破損する恐れがあります。
- 開封した飲食物を長期保存しないでください。
 - ・ 変質・劣化の恐れがあります。
- 食材をそのまま庫内に入れしないでください。
 - ・ 食材はラップをかけるか、ポリ袋などに入れてから庫内に入れてください。

5 本製品を介してバッテリーを充電する

ACアダプター/シガーソケット用コードを使って充電する

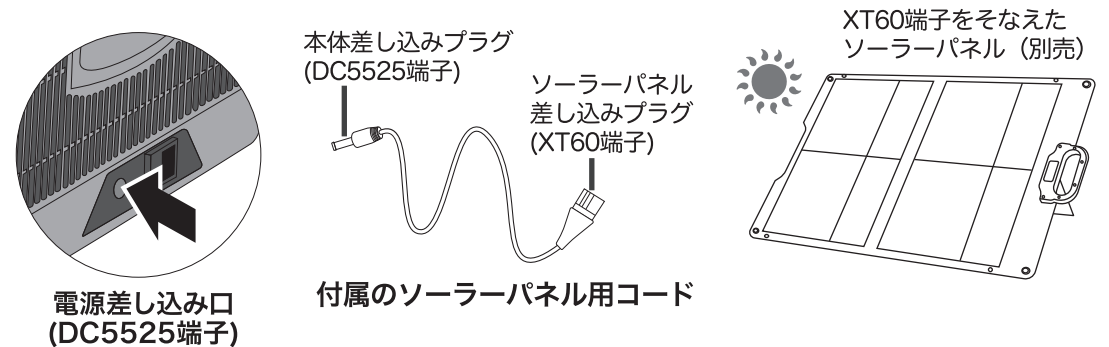
- 本製品にバッテリーを取り付けた状態で、ACアダプター/シガーソケット用コードをコンセントに接続すると、バッテリーからの入力からコンセントの電源入力に自動的に切り換わり、運転しながら、バッテリーに充電を行います。充電中は、充電しているバッテリーの残量表示が流れるように点滅します。充電が完了すると点灯に変わります。
- ※ バッテリーが2つ取り付けられているとき、残量のより少ないほうを先に充電し、充電が完了すると、もう1つのバッテリーを充電します。

<YFR-DC250/YFR-DC350共通>



ソーラーパネル(別売)を使って充電する

- 本製品に付属のソーラーパネル用コードを使って、本製品とソーラーパネル(別売)を接続します。
- 本製品は、バッテリーの残量が十分であれば、充電しながら使用することができます。



各充電時間は下記をご参考ください。

- ・ 外気温度や周囲の環境によって充電時間は変化します。
- ・ 本製品にバッテリーを2個取り付けている場合、充電は残量の少ないバッテリーを先に充電し、完了後もう一つのバッテリーを充電します。2個を充電する場合、時間は表の2倍になります。

AC充電ケーブル
コンプレッサーが運転しない状態で
約3時間30分

カーソケットアダプター(12V、24V車対応)
コンプレッサーが運転しない状態で
約3時間30分 (12V車)

ソーラーパネル(最大120Wまで)
コンプレッサーが運転しない状態で約4時間 / 120W入力時
※天候・日照条件などの環境によって変化します

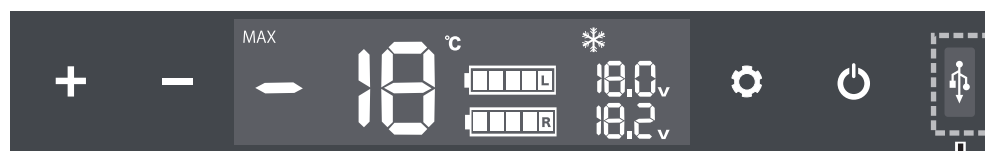


- ・ 付属のACアダプター、シガーソケット用コード、ソーラーパネル用コード以外で充電しないでください。
- ・ ぬれた手で製品やコードを触らないでください。

6 USB出力の使用方法

- 本製品の電源がオンのとき、操作パネル右側にあるUSB Type-A端子からスマートフォンの充電などのための5V/1.0Aの出力を行うことができます。
- 万一の場合に備えて、ご使用になる携帯機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。接続した携帯機器の内部データが(予測できない問題により)破損・消失する可能性があります。
- ※ 携帯機器の種類によっては充電できない機種があります。
- ※ パソコンのUSB電源端子と接続しないでください。故障の原因になります。
- ※ バッテリーの消耗を防ぐため、充電完了後は USB 電源端子から USBケーブルをはずしてください。

<YFR-DC250/YFR-DC350共通>

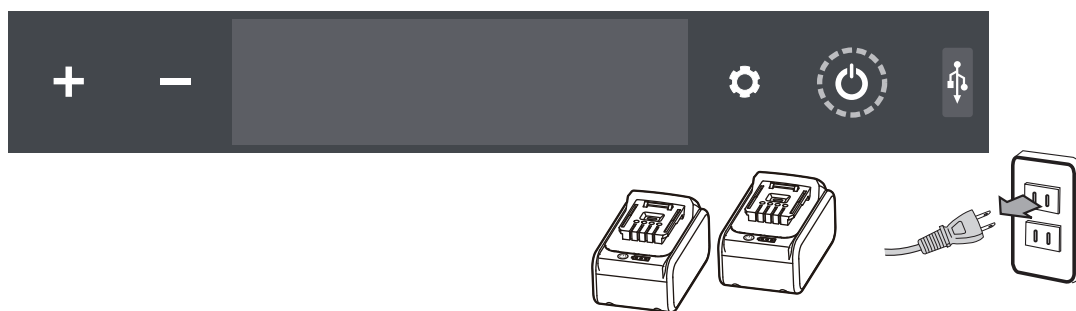


USB Type-A端子
ゴムカバーにおおわれていますので
爪などで持ち上げてカバーをはずして
ご使用ください。

7 電源ボタンを長押しして、電源を切ります

- 表示画面が消えて、電源が切れます。
- 使用後は電源コードやシガーソケット用コードを抜き、必ず専用バッテリーを取り外してください。
- ※ 長期間使用しないときは、必ず専用バッテリーを取り外してください。

<YFR-DC250/YFR-DC350共通>



バッテリーが1個のとき バッテリーが2個のとき

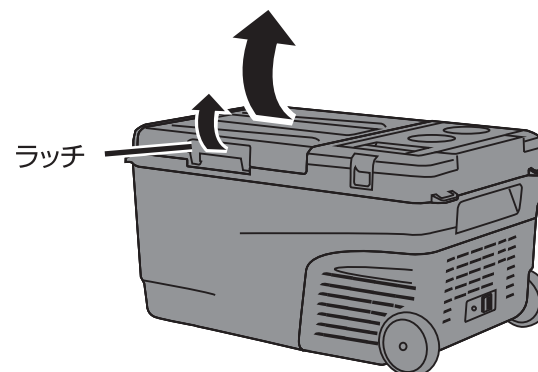
バッテリー使用時の 連続運転時間(約)	環境温度 30℃	0℃設定のとき (冷蔵庫)	YFR-DC250:4時間35分	YFR-DC350:3時間10分	YFR-DC250:8時間45分	YFR-DC350:7時間
		-18℃設定のとき (冷凍庫)	YFR-DC250:1時間50分	YFR-DC350:2時間25分	YFR-DC250:3時間20分	YFR-DC350:3時間20分
	環境温度 0℃	60℃設定のとき (保温庫)	YFR-DC250:2時間45分	YFR-DC350:2時間10分	YFR-DC250:5時間25分	YFR-DC350:4時間35分

●上記の時間は目安です。使用環境やバッテリーの劣化具合により、連続運転時間がかわることがあります。

ふたの開けかた

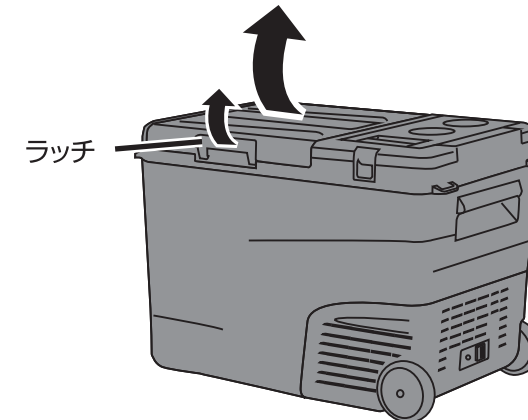
<YFR-DC250>

ラッチを手前に引いて開きます。



<YFR-DC350>

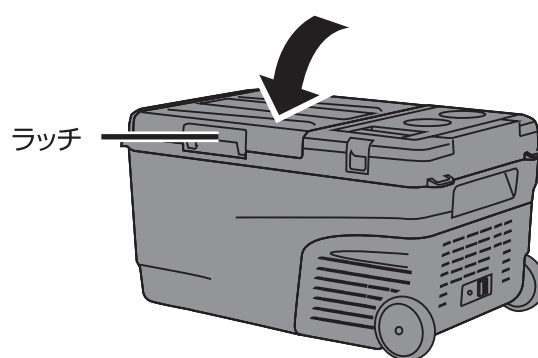
ラッチを手前に引いて開きます。



ふたの閉めかた

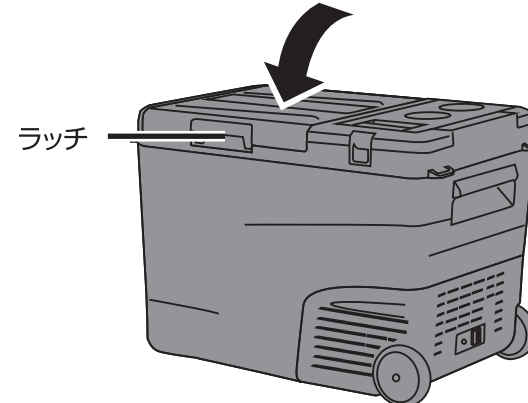
<YFR-DC250>

ラッチがカチッとなるまで、しっかりと閉めてください。



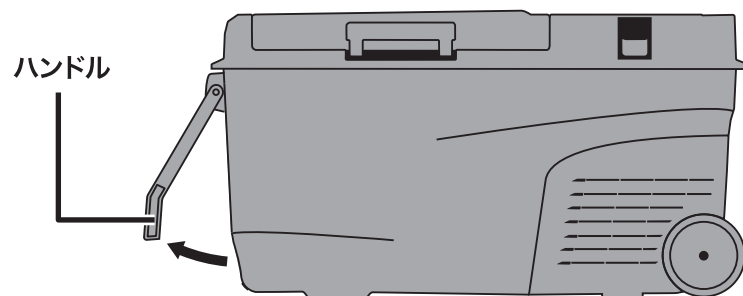
<YFR-DC350>

ラッチがカチッとなるまで、しっかりと閉めてください。

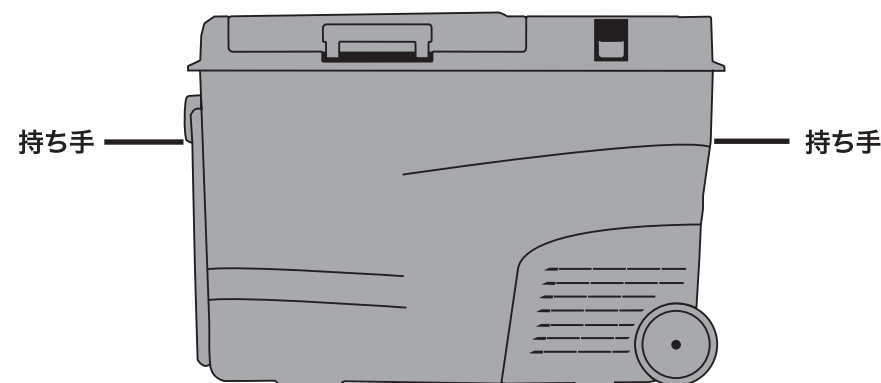


運びかた

キャスターを利用して運ぶときは、折りたたみハンドルを持ち上げて引いてください。



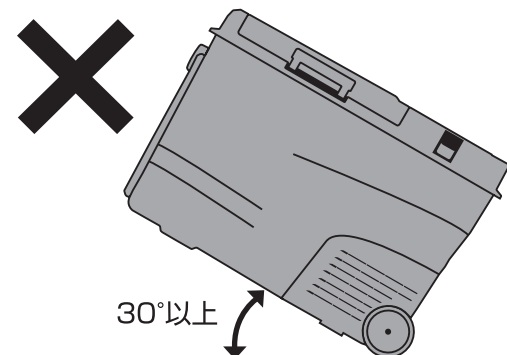
両手で持ち上げて運ぶときは、持ち手の下側をしっかり持ってください。



※本製品の固定用リングは持ち運び用ではありません。
固定用リングにベルトをかけて持ち上げることはできません。

<注意>

本製品を運転中に前後・左右に30°以上傾けないでください。
角度により保護機能がはたらき運転を自動停止します。



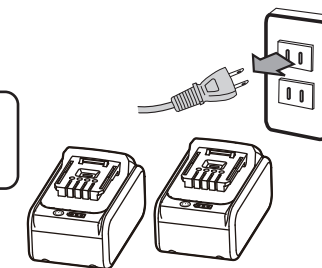
お手入れのしかた

- 1 専用バッテリーを本体から外します
電源プラグをコンセントから抜きます



警告

お手入れは、本体が十分冷えたことを確認してから行ってください。



- 2 お手入れをします

本体・ドア

- 本体外側やドアは、台所用洗剤を含ませたふきんなどでよごれを拭き取ったあと、固くしぼったふきんで洗剤分を拭き取ってください。
- 吸気口についたホコリなどは、掃除機や乾いた布などで定期的に取り除いてください。



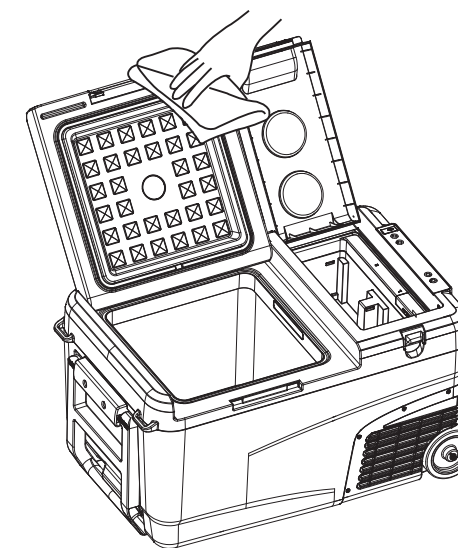
庫内・ドアの内側

- 汚れたまま使用すると、こびり付いて取れにくくなります。
- 本体やドアの内側は、台所用洗剤を含ませたふきんなどでよごれを拭き取ったあと、固くしぼったふきんで洗剤分を拭き取ってください。

霜取り

- 庫内に霜が付くと冷却性能が低下します。使用後は、必ず霜取りをしてください。
- 霜取り時は、硬いへらなどを使用しないでください。

- ① 電源を切り、食品を全て取り出す
- ② ふたを開け、霜が溶けるまで放置する
- ③ ふきんなどで水分を拭き取り、よく乾かす



本体の保管

- 電源プラグの刃・刃の取付面・コンセントにホコリがついているときは、乾いた布で拭き取ってください。
- 長時間使用しないときは、お手入れをして、2~3日ふたを開放して庫内を乾燥させてください。カビやにおいの発生を防止します。
- ポリ袋などに包み、直射日光が当たらず、湿気の少ない場所で保管してください。
- 横倒しにした状態で保管しないでください。コンプレッサーや冷却回路が破損し、火災の原因になります。

バッテリーの保管

- 接続端子にホコリや異物が付着しないようにポリ袋をかぶせ、湿気の多い場所、雨のかかる場所、直射日光のあたる場所を避けて、子どもの手の届かない場所に保管します。

お願い

※バッテリーは、本製品に取り付けたまま保管しないでください。
 ※バッテリーを使用しないときは、満充電にして保管してください。
 長期間使用しないときは、6カ月に一度は充電してください。
 長期間充電をせず放置すると、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因になります。

仕様

型番	YFR-DC250	YFR-DC350	
商品名	バッテリー対応ポータブル保冷凍温庫		
定格内容量	25L	35L	
定格消費電力	80W		
電源	家庭用電源(ACアダプター使用) AC100V 50/60Hz カーソケット DC12V/6.6A、DC24V/3.3A バッテリー(別売) DC18V/5.0A		
専用バッテリー※1	専用バッテリー(別売) DC18V/5.0A		
USB出力	USB Type-A 5V/1.0A		
充電電圧	専用バッテリー(別売) DC18V		
気候クラス	N/SN		
外形寸法	幅	666mm	666mm
	奥行	391mm	391mm
	高さ	354mm	462mm
質量 (専用バッテリー(別売)を含まない)	13.5kg	14.4kg	
冷媒	R134a		
冷媒充填量	26g	28g	
発泡剤	CYCLOPENTANE		
電源コード長	AC	約2.15m(ACアダプター含む)	
	DC	約2.5m	
使用环境温度※2	-10℃~32℃(外部電源使用時) 0℃~32℃(専用バッテリー使用時)		
バッテリー2個 使用時の連続 運転時間(約) ※3	环境温度 -18℃	3時間20分	-18℃設定時:3時間20分
	30℃	0℃設定時:8時間45分	0℃設定時:7時間
	环境温度 0℃	60℃設定時:5時間25分	60℃設定時:4時間35分

●製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

- ※1 使用できるバッテリーの情報については本書29ページの「バッテリーおよび充電器について」をご覧ください。
- ※2 环境温度が設定温度より低い場合、庫内温度が低くなる場合があります。また、环境温度が32℃を超えると冷却性能が下がり、庫内温度が高くなる場合があります。専用バッテリーのみで使用する場合は、环境温度が0℃を下回ると電圧が低下し、正常に運転しない場合があります。
- ※3 連続運転時間は庫内が設定温度に到達した状態から開始して測定した時間です。バッテリーの充電状態、使用環境、保温・保冷開始時の庫内温度、庫内内容物の量により異なります。

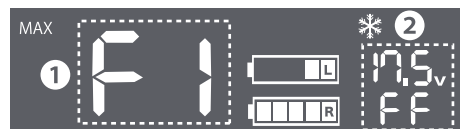
故障かな?と思ったら 修理を依頼される前に、次の点検をおこなってください

こんなとき	ご確認ください
冷えない (運転しない)	● ACアダプター、シガーソケット用コード、バッテリーが正しく接続されていない 電源コード、ACアダプター、カーソケット用コード、専用バッテリーを正しく接続してください(P9、P14~15)
	● 車内使用时、車のバッテリーの電圧が低下した バッテリーの電圧が、設定した保護レベルより低くなると、バッテリー上がり防止のため、運転を停止します。運転を続けるには、エンジンを始動し、バッテリーを十分に充電してください
	● 専用バッテリーの残量がなくなった 専用バッテリーを充電するか、充電されている専用バッテリーに交換してください
冷えが悪い 冷凍食品が溶ける	● 温度設定が高くなっている 温度設定+/-ボタンで設定温度を下げてください。冷蔵庫で使用時は、2~8℃、冷凍庫で使用時は、-18℃に設定してください
	● 熱いものを入れている 熱いものは、常温で冷ましてから、庫内に入れてください
	● 食品を詰め込み過ぎている 食品の間に、冷気の通るすき間を空けてください
	● 冷蔵冷凍庫周辺の空気の通りが悪い 冷蔵冷凍庫の周囲に十分なすき間を空けて設置してください
	● 直射日光が当たっている ● 暖房器具のそばで使用している 直射日光や暖房器具の熱の当たらないところに設置してください
	● 庫内壁面に霜が付いている 霜取りをおこなってください(P22)
	● ふたがきちんと閉まっていない (食品がつかえている、ふたにもののはさまっている) ふたをきちんと閉めてください (つかえているもの、はさまっているものを取り除いてください)
	● ふたが長時間開いている ● ふたの開閉が多い ふたを閉め、開閉を少なくしてください
● 温度設定が低くなっている 温度設定+/-ボタンで設定温度を上げてください。冷蔵庫で使用時は、2~8℃、冷凍庫で使用時は、-18℃に設定してください	

故障かな?と思ったら 修理を依頼される前に、次の点検をおこなってください

状態	ご確認ください
庫内がにおう	● においの強い食品を入れている においの強い食品は、ラップで包むか密閉容器に入れてください
	● 食品かすが庫内に不着している 庫内をお手入れしてください(P22)
霜が多く付く	● 熱いものを入れている 熱いものは、常温で冷ましてから、庫内に入れてください
	● ふたがきちんと閉まっていない (食品がつかえている、ふたにもののはさまっている) ふたをきちんと閉めてください(つかえているもの、はさまっているものを取る)
	● ふたが長時間開いている ● ふたの開閉が多い ふたを閉め、開閉を少なくしてください
振動する	● 不安定な場所に設置している 水平で安定した場所に設置してください
	● 壁や物に触れている 壁や物から離して設置してください
音がうるさい	● 不安定な場所に設置している ● 車の振動が大きい 本製品はコンプレッサーを運転したり停止したりして温度を調節しています。コンプレッサーが動き出すときは少し音が大きくなります 振動により、コンプレッサーからカラカラという音がすることがありますが、異常ではありません
水が流れるような音がする	● 冷媒が冷却器の中を流れる音がする 異常ではありません。そのまま使用してください
本体外側に結露する	● 夏場など湿度の高い環境で使用している 異常ではありません。結露した水はこまめに拭きとってください

エラーメッセージについて



ディスプレイ

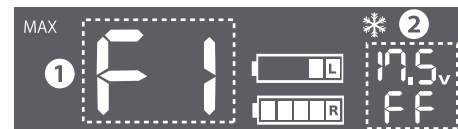
F1～F8、FHのエラーメッセージはディスプレイの①に、FC～FFのエラーメッセージは②に表示されます。

本体のエラー

表示	エラー内容	調べる所
F1	電池保護停止	バッテリー給電に異常があるときに「F1」エラー表示になります。専用のバッテリーを使用していますか。また、バッテリーの電圧をご確認ください。
F2	ファン動作異常	コンデンサーファンの負荷が高くなっています。電源コードをコンセントから抜いて5分間後に再度電源を入れなおしてください。
F3	コンプレッサー動作異常	コンプレッサーが頻繁にオンとオフをくりかえしているときに「F3」エラー表示になります。電源コードをコンセントから抜いて5分間後に再度電源を入れなおしてください。
F4	コンプレッサー動作異常	コンプレッサーの動作が異常なときに「F4」エラー表示になります。電源コードをコンセントから抜いて5分間後に再度電源を入れなおしてください。
F5	コントローラー温度保護	炎天下など暑いところに放置していませんか。機器をOFFにし、涼しいところで約1時間放置して電源を入れなおしてください。
F6	コントローラー異常 または 傾斜角度異常	コントローラーの動作が異常なときに「F6」エラー表示になります。電源コードをコンセントから抜いて5分間後に再度電源を入れなおしてください。 本製品を傾斜したところで使用していませんか。水平なところに置きなおし、約3分間経過後に電源を入れなおしてください。
F7 F8	温度センサーエラー	温度センサーのエラー時に「F7」または「F8」エラー表示になります。電源コードをコンセントから抜いて5分間後に再度電源を入れなおしてください。

※それぞれの確認や処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

エラーメッセージについて



ディスプレイ

F1～F8、FHのエラーメッセージディスプレイの①に、FC～FFのエラーメッセージは②に表示されます。

バッテリー関連のエラー

表示	エラー内容	調べる所
FA FC	バッテリー充放電温度異常	バッテリーの充放電時の温度異常を検知すると「FA」または「FC」エラー表示になり、バッテリー残量ランプが点滅し、バッテリーの充放電を停止します。バッテリーの温度が正常になるまでしばらく放置してください。正常な温度に戻ると運転を再開します。このエラーが頻繁に発生する場合、そのバッテリーの使用を停止してください。
FE	バッテリー残量アラート	バッテリーの残量が少なくなると「FE」エラー表示になり、バッテリー残量ランプが点滅し、バッテリーのみで給電している場合、すべてのバッテリーが「FE」になると、本機は60秒後に自動的にオフになります。バッテリーを充電してください。
FF	バッテリーエラー	バッテリーの異常を検知すると「FF」エラー表示になり、バッテリー残量ランプが点滅し、バッテリーの充放電を停止します。しばらく待っても再開しない場合は、そのバッテリーの使用を中止してください。このエラーが頻繁に発生する場合、そのバッテリーの使用を停止してください。
FH	バッテリー室高温異常	バッテリー室の温度が異常上昇すると「FH」エラー表示になり、本機は3秒後に自動的にオフになります。バッテリー室のふたを開けて放熱し、温度が下がってから再度電源をオンにしてください。

※それぞれの確認や処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

バッテリーおよび充電器について

専用バッテリーおよび専用充電器のご案内

※バッテリーおよび充電器が故障したときや、バッテリーを追加でお求めの際は、本製品をお買い上げの販売店にて、下記モデルの専用リチウムイオンバッテリー 18V 5Ahまたは専用18Vバッテリー充電器をお買い求めください。

専用リチウムイオンバッテリー 18V 5Ah

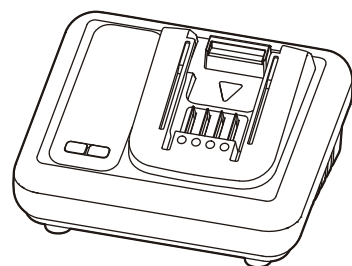
モデル: YBD-5A
5Ahタイプ



定 格: DC18V 5Ah 90Wh
USB出力: DC5V/3A
DC9V/2.2A
DC12V/1.67A
充電時間: 約2時間

専用18Vバッテリー充電器

モデル: YBC-3A



入 力: AC100V
周波数: 50/60Hz 150VA
出 力: DC18V 3.0A

※バッテリーの充電方法、バッテリー残量の確認方法は、バッテリー / 充電器に添付の取扱説明書を参照してください。

対象モデルの
更新情報はこちら!



アフターサービスについて



改造はしない! 修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しない!
●火災・ケガ・感電の原因になります。
●故障したときは、コンセントから電源プラグを抜き使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

こんな場合は **危険** です

すぐに修理が必要です。電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 電源コードにキズがついた。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかつたりする。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。(販売証明書またはレシート紛失の場合は有料となります)
- 保証期間後の修理
お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

25~26ページの「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やケガの恐れがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

廃棄時の ご注意

家電リサイクル法において、ご使用済みの冷蔵庫/冷凍庫を廃棄される場合、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

この商品についてのご不明な点や、修理に関する相談は

山善サポートセンター  にお電話をおかけください

お客様相談窓口  0570-00-2112

受付時間: 月~金 10:00~17:30 (土・日・祝日を除く)

 株式会社 **山善** 家庭機器事業部

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。